

子どもの命を守るために

園長 福田孝子

「熱中症に注意」

熱中症は夏場だけでなく、急に気温が上昇する梅雨前や梅雨期にも注意が必要です。

特に乳幼児は体温調節機能が未熟なので、熱中症のリスクが大入子よりも高いため、気をつけなければなりません。

子どもの熱中症を防ぐために

1. 夜服を選びましょう

放熱する夜服を選び、寝寝条件に依じてこまめに調節しましょう。

2. 日頃から暑さに慣れさせましょう

エアコンの普及で、暑さ知らずの子どもが増えています。猛暑がやってくる前に、外でたくさん遊ばせて暑さに慣れさせましょう。

3. 水分をこまめにとらせましょう

人間の体の約60%は水です。この割合は小さな子どももほとんど高く、新生児では80%近くになります。生命を保つために、子どもは大人よりも多くの水分が必要なのです。

この度自治会が、松の東保育園駐車場の使用状況についてご指摘があり、駐車場で一週間、現状を把握させていただ

こけらけの水分補給のポイント

1. 時間を決めて少量づつ何度も飲む。30分〜1時間おきに何度も飲ませる。2. 欲しがる前に飲ませる。のどが渇きを感じたら、脱水症状の一歩手前です。

3. 水分補給は水かお茶。甘いジュースや清涼飲料水は、水のかわりに使わないで。

のどが渇いた時だけでなく、疲れるときの水分が不安定なときにも水は効果的です。

2. 腕力、本意にあり、ごりごりいいます。

「交通ルールを守って安全な登降園」

松の東保育園の駐車場は住宅街の中にあり、子どもの安全を守るために、地域の方々に支えられ、お力添えをいただいています。

この度自治会が、松の東保育園駐車場の使用状況についてご指摘があり、駐車場で一週間、現状を把握させていただ

ました。

交通ルールを今一度確認して、子どもも安全を守り、皆が安心して駐車場を使用できるように、特に次の事項にご留意くださるようお願いいたします。

1. 第一駐車場

・大型の車は、第三駐車場へ入れて下さい。

・車は、バックで入れて下さい。

2. 第三駐車場

・バリアの外は私道です。奥は袋小路のため、小路に面してお住居の方々の車がバックで入って来ます。危険なのでバリアから外へ出ないで下さい。そのためバリアで車をバックで駐車して下さい。

・車から降り、バリアの前へ駐車場へ入る前に、必ずバリアを歩くと道路を横断して下さい。

・出入りは「徐行運転」をお願いします。

・車からは子どもを後に下ろしましょう。

・駐車場は遊び場ではありません。

・道路へ出る時は左右の安全確認をお願いします。

・車は一旦停車。左右の安全確認後発進です。

・お子さんとして、手をのびないで歩きましょう。

子どもは未来を支えます。

未来の命を守りましょう。

地域へ向けて「笑顔はしあわせの花 ありがとうは心の花 明るい未来の花の葉の花」

426 6月

未来の命を守りましょう